漫湖水鳥・湿地センター たより

2009年 5月15日発行 No.70

バードウィーク企画

親子でルンルン♪ 野鳥観察 ♪

５月10日(日)。本年度、最初のイベント『親子でルンルン♪野鳥観察♪』が、沖縄野鳥の会の宮城 国太郎先生、宮城 靖子先生 ご夫妻を講師にお招きし、行われました。

はじめに、渡り鳥の話や鳥の体のつくり等々…説明があり、いざ、観察へ!!

与根の遊水地（三角池）に移動し、観察開始。クロツラヘラサギやアオサギ、バンの親子を たっぷり観察しました。 観察しながら、鳥の鳴き声にも耳をかたむけました。「今のは アオアシシギの声ですよ。」とか「チュウシャクシギが 飛んでます。」 とか、次々に実況中継があり、飽きることなく観察できました。

その後、漫湖に戻り、マングローブの話を聞きました。鳥たちの休憩場所やえさ場になっていること、台風の時などの避難場所だったりすること…どんどん、お話が広がっていきました。水路では、ヤエヤマシオマネキ等、小さなカニがいろいろ見られ、手にとって違いを観察もしました。

最後に、今日 観察した鳥まとめをして、終始 和気あいあいとした雰囲気の中で、今日の観察会を 終わりました。

三角池にて鳥の説明をする
宮城 国太郎 先生

漫湖に戻り カニやマングローブを観察。
望遠鏡でカニを観察する宮城 靖子先生。

～　主査 就任にあたって　～

皆さん、こんにちは。計良 亨（けら　とおる）と申します。
４月１４日より、漫湖水鳥・湿地センターで、主査として働かせていただいています。
こちらに来て、ようやく一月あまりたちました。季節は春から梅雨へと変わりました。停滞前線の動きが気になりますが、GW 頃乾いていたマングローブ伐採地もこのところ湿り、鳥も草木も潤っているようです。と、季節は移りゆくわけですが、こちらは変化なく、未だ右も左もわからず、他のスタッフに頼りながらの毎日です。一日も早く仕事に慣れるよう努め、来館してくださる皆さんと楽しんでいけるよう励みますので、よろしくお願いいたします。

漫湖水鳥・湿地センター　計良 亨

＊ 漫湖 季節の情報 ＊

この春の渡りは、何か様子がおかしい?!…と、例年の状況からは読めない動きもありましたが､４月の後半､ようやく 漫湖にも いろんな種類の鳥たちが飛来してくれました。
夏羽にかわりつつあるオオソリハシシギ や すっかり夏羽のムナグロの群れ、オグロシギをはじめ、キョウジョシギも 数羽ではありますが、よく観察されました。最近は、特に、キアシシギが多く観察されています。「ピューイー」とか、「ピピピ…ッ」とか聞こえる声で鳴き、干潟でも、マングローブ伐採地でも、餌をとったり、飛び回ったりしています。
活動が活発になってきたのは 鳥だけでは ありません。潮が引いた干潟からは、「プチプチ、プチプチ…」かわいい音が聞こえてきます。カニ達が、たくさん見られるようになりました。ハクセンシオマネキやヤエヤマシオマネキ、フタバカクガニなど、まだ、小さいサイズが ほとんどですが 賑やかです。

皆さんも、漫湖干潟のおしゃべりに 耳を傾けてみませんか？

最近、たくさん観察されるキアシシギ

ほぼ夏羽のオグロシギ

漫湖の鳥かわら版 70　～ 4月 春の渡り本番 !! ～

4月	羽数	先月との比較
ゴイサギ	3	↑
ササゴイ	1	→
アマサギ	1	↑
ダイサギ	18	↓
チュウサギ	10	→
コサギ	9	↑
アオサギ	13	↓
クロツラヘラサギ	4	→
ミサゴ	4	→
ツミ	1	↑
サシバ	1	↑
コチドリ	5	↑
メダイチドリ	1	↑
ムナグロ	63	↓
ダイゼン	2	↓
キョウジョシギ	1	→
トウネン	4	↑
ヒバリシギ	4	↑
アカアシシギ	7	↓
コアオアシシギ	9	↑
アオアシシギ	21	↓
タカブシギ	1	↑
キアシシギ	16	↑
イソシギ	13	↓
ソリハシシギ	2	↑
オグロシギ	4	↑
オオソリハシシギ	8	↑
ダイシャクシギ	6	↓
ホウロクシギ	1	→
チュウシャクシギ	15	↑
タシギ	4	↓
セイタカシギ	1	→
ユリカモメ	1	↑
コアジサシ	3	↑
カワセミ	2	↓
キジバト	5	↓
リュウキュウツバメ	4	→
キセキレイ	2	→
ハクセキレイ	1	↓
シロガシラ	26	↓
ヒヨドリ	8	↓
シマアカモズ	1	→
ノゴマ	1	→
イソヒヨドリ	3	↓
シロハラ	11	↑
ウグイス	3	↑
ムジセッカ	2	→
セッカ	1	→
シジュウカラ	1	→
メジロ	17	↓
ミヤマホオジロ	2	→
アオジ	3	→
スズメ	5	↓
コムクドリ	3	↑
ムクドリ	3	→
ハシブトガラス	4	↑
合　　計	365	↓

《 お断り 》都合により、一部、保護区調査の結果が含まれておりません。

本日のメニューは？！

＊＊行事のご案内＊＊

只今、開催中!!

漫湖干潟 ラムサール条約登録 10 周年記念　写真展

日　時：５月 10 日（日）～31 日（日）　９時～17 時
場　所：漫湖水鳥・湿地センター 企画展示コーナー
主　催：　　　〃　　　　　、沖縄野鳥の会
協　力：沖縄野鳥研究会

自然講座 コウモリってどんな生きもの?!

日　時：６月 14 日（日）10 時～12 時
講　師：金城 和三先生 （沖縄国際大学）
対　象：小学生１年生以上（低学年は保護者同伴）
定　員：30 名
持ち物：筆記具

5 月 31 日(日)から受付開始!!
申し込みは 098-840-5121

＊4 月のセンターの様子＊

4 月の団体利用

保育園・幼稚園	地域
小禄琉生保育園	那覇市
学童	
めばえ保育園学童	糸満市
小学校	
久茂地小学校	那覇市
その他	
豊見城市人事課研修	豊見城市
童謡唱歌サークル宙	豊見城市
マングースミーティング	環境省
チュラカーギ会議	那覇市
ラムサールセンター	県外

４月の入館者数：　914 名

４月の団体利用者人数：155 名

総入館者数：114,846 名

春の渡り 本番です。
干潟には、久しぶりにキョウジョシギやトウネン、ヒバリシギ、オオソリハシシギ、ソリハシシギ等が観察されました。
夏の使者コアジサシもやってきました。
コムクドリが見られたこともあります。
これから、夏鳥の季節になりますね。

漫湖水鳥・湿地センター
豊見城市字豊見城９８２　TEL：(098)840-5121　FAX：(098)840-5118
開館時間：午前９時～午後５時
休館日：毎週月曜日(祝日の場合は翌日)慰霊の日(６月２３日)年末年始(１２月２９日～１月３日)
URL：http：//www.geocities.jp/manko_mizudori/